

クイックスタートガイド

NP-P420XJL/NP-P350WJL

- この「クイックスタートガイド」では、プロジェクター（本機）の基本的な操作方をコンピュータとの接続を例にして説明しています。詳しい説明は、NEC Projector CD-ROM内の「取扱説明書 [詳細版]」をご覧ください。
- 本機を使用する前に、「取扱説明書 [簡易版]」の冒頭に記載している“安全上の注意事項”を必ずお読みください。

(※ NP-P420XJL/NP-P350WJL は、日本国内向けモデルです)

ステップ1 設置する

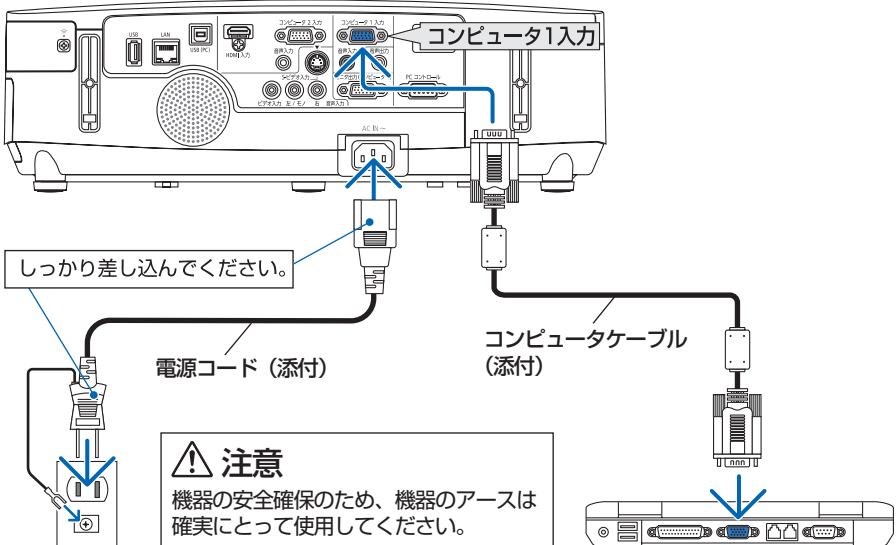
お好みの画面サイズになるように、本機を置く位置を決めます。

🔍 取扱説明書 [簡易版] 37 ページ

ステップ2 接続する

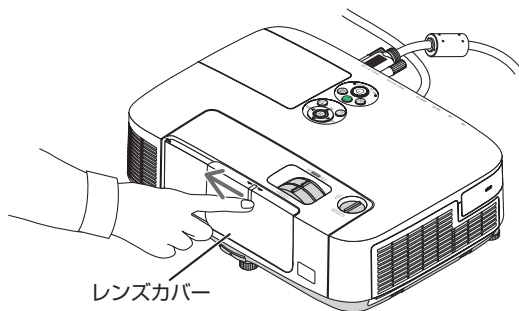
1 コンピュータケーブルを接続する。

2 電源コードを接続する。



ステップ3 電源を入れる

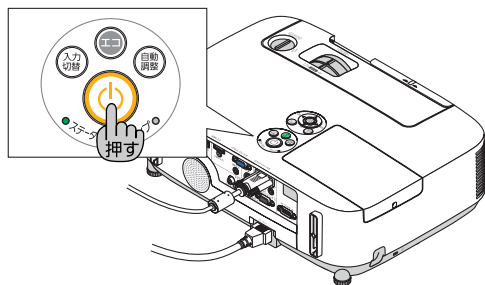
1 レンズカバーを左へスライドさせて開く。



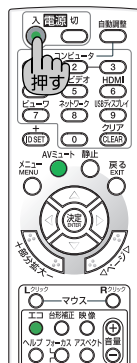
2 電源ボタンを押す。

・リモコンで操作する場合は、電源(入)ボタンを押します。

【本体】



【リモコン】



参考 ご購入後はじめて電源を入れたときは LANGUAGE 画面が表示されます。

◀▶▶▶ ボタンで「日本語」を選択し、
決定 ボタンで決定してください。

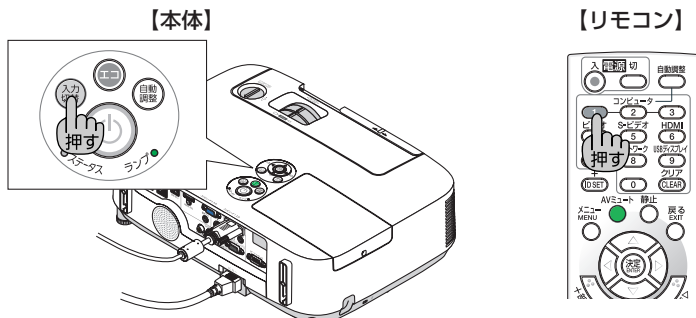


ステップ4 信号を選択する

1 入力切替 ボタンを押す。

信号選択画面を表示し、自動で入力信号を検出して投写します。

- ・リモコンで操作する場合は、(コンピュータ1) ボタンを押します。



参考

● ノートブックコンピュータの画面がうまく投写できない場合

ノートブックコンピュータの外部出力(モニタ出力)設定を外部に切り替えてください。

- ・Windowsの場合はファンクションキーを使います。

[Fn] キーを押したまま(~/□)などの絵表示や(LCD/VGA)の表示があるファンクションキーを押すと切り替わります。しばらく(プロジェクターが認識する時間)すると投写されます。

- ・Windows 7の場合は、Windowsキーを押したまま[P]キーを押すと、外部出力(モニタ出力)にすることができます。

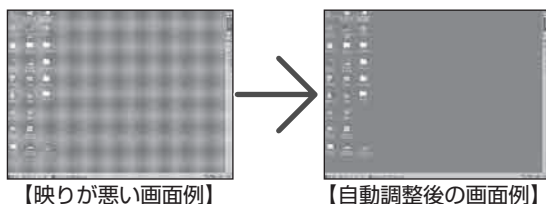
【コンピュータメーカーとキー操作の例】

[Fn] + [F2]	MSI
[Fn] + [F3]	NEC、Panasonic、SOTEC、MITSUBISHI、Everex
[Fn] + [F4]	HP、Gateway
[Fn] + [F5]	ACER、TOSHIBA、SHARP、SOTEC
[Fn] + [F7]	SONY、IBM、Lenovo、HITACHI
[Fn] + [F8]	DELL、ASUS、EPSON、HITACHI
[Fn] + [F10]	FUJITSU

※詳しい操作は、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

● 画面の端が切れている場合

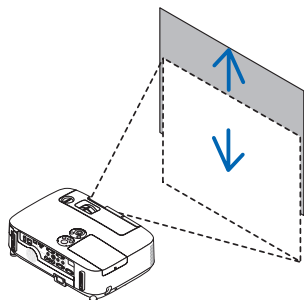
コンピュータの画面を投写したときに、画面の端が切れていたり、映りが悪いときは、(自動調整) ボタンを押して自動調整を行ってください。



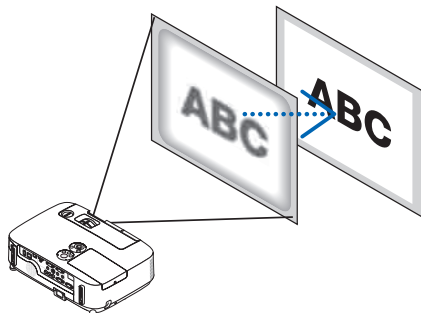
ステップ5

投写画面の位置と大きさを調整する

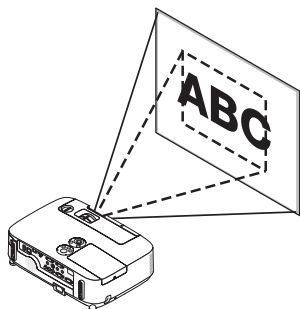
投写画面の上下位置の調整
【レンズシフト】



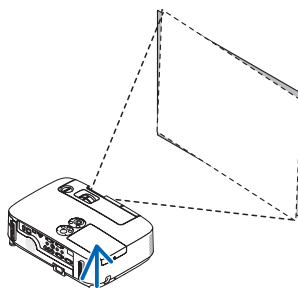
投写画面のフォーカス調整
【フォーカスレバー】



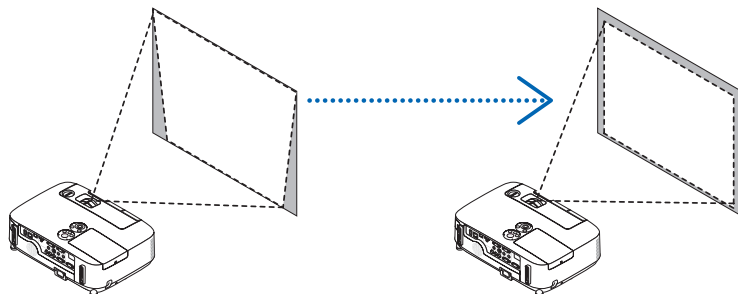
投写画面の大きさの調整
【ズームレバー】



投写画面の左右の傾き調整
【リアフット】



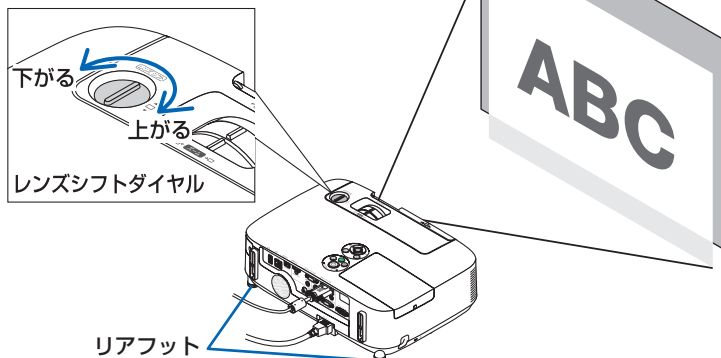
投写画面の台形歪み補正【台形補正】



投写画面の上下位置の調整【レンズシフト】

レンズシフトダイヤルを左右に回す。

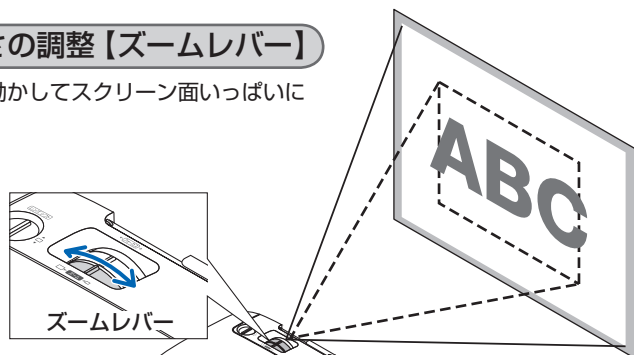
- ・ 右へ回すと投写位置が上がり、左へ回すと投写位置が下がります。
- ・ 左右が傾いているときは、後面下部のリアフットを回して調整します。



注意 レンズが上限または下限まで移動するとレンズシフトダイヤルは止まります。それ以上無理に回すと故障の原因になります。

投写画面の大きさの調整【ズームレバー】

ズームレバーを左右に動かしてスクリーン面いっぱいに投写する。



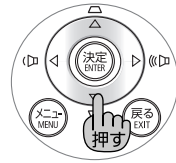
投写画面のフォーカス調整【フォーカスレバー】

フォーカスレバーを回してフォーカスを合わせる。



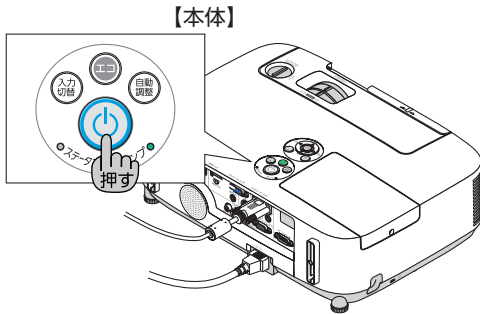
投写画面の台形歪み補正【台形補正】

- 1 オンスクリーンメニューが表示されていないときに、**▼▲** ボタンを押す。
台形補正調整バーが表示されます。
・リモコンで操作する場合は**台形補正** ボタンを押します。
- 2 **▼▲** ボタンを押して、台形歪みを調整する。
・リモコンで操作する場合は**◀▶** ボタンで調整します。
- 3 **決定** ボタンを押して、台形補正調整バーの表示を消す。

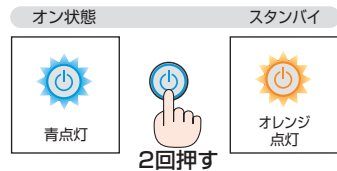
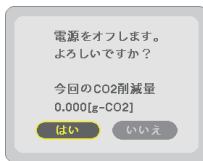


ステップ6 電源を切る

- 1 **⏻** ボタンを押す。
・リモコンで操作する場合は、電源**切** ボタンを押します。



電源オフ確認メッセージが表示されます。



- 2 **決定** ボタンを押す。
または、**⏻** ボタンかリモコンの電源**切** ボタンをもう一度押します。
ランプが消灯し、電源が切れスタンバイ状態になります。
スタンバイ状態になると、電源インジケータがオレンジ色で点灯します。また、ステータスインジケータが緑色で点灯します。(いずれもスタンバイモードが「ノーマル」に設定されているとき)

3 レンズカバーを右へスライドさせて閉じる。

4 コンピュータケーブルと電源コードを取り外す。